

モアいずみ通信

第261号 令和7(2025)年3月1日発行

～知っておきたい! 3月の記念日・週間～

女性の健康週間 3/1～3/8

毎年3月1日から3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。ライフスタイルが多様化する中で、女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすための総合的な支援を目的とし、国及び地方公共団体、関係団体等、社会全体が一体となって、さまざまな取り組みや普及啓発を行っています。(厚生労働省HP参照)



女兒の健やかな成長を祈る「ひな祭り(3月3日)」や、女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー(3月8日)」を含むこの時期に、ご自身の体を見直すのも良いかもしれません。

3月8日は、「国際女性デー(International Women's Day)」です。女性の権利を守りジェンダー平等の実現を目指すため、1975年に国連により定められました。平和と安全、開発における役割の拡大、組織やコミュニティにおける地位向上に努めている女性たちを称える日であるこの日は、近年日本でもその存在が認知され始めています。

ミモザの日と呼ばれるようになった由来は、国際女性デーにイタリアで行われていた男性から女性にミモザの花を贈る習慣で命名されたと伝えられています。

ミモザの花言葉には「感謝」「思いやり」「真実の愛」などがあり、「大切な人やお世話になった人に贈る花」として親しまれています。(フラン・インターナショナルHP参照)

【講座案内】

いずみワクワク講座

感謝を込めて贈る **ミモザの手作りリース!**
「自分のために、あなたの大切な誰かのために」



坂元 花さんの作品



保育
無料



日時: 3月23日(日) 10:00~12:00

講師: 坂元 花さん (Ciel Clair シェルクレール)

リースは季節感を出すさまざまなシーンで飾られます。

愛や幸福の象徴でもあるミモザ。

あなたが一番感謝を伝えたい人に、また、頑張っている自分への贈り物として、ミモザのリースを素敵に手作りしてみませんか。

《場所》モアいずみ研修室(和泉シティプラザ北棟4階)

《定員》15人(和泉市在住・在学・在勤の方優先)

《材料費》1,200円

《申込》3月6日(木)から定員に達するまで電話・FAXにて受付

※保育申込締切日: 3月20日(木・祝)

【申込先】

モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)和泉シティプラザ北棟4階

TEL 0725-57-6640

FAX 0725-57-6643

(9:00~17:15まで)

土・日・祝日も可。年末年始は除く)

※FAXの場合は、講座名・講座日・住所・名前(ふりがな)・電話番号(FAX番号)・保育の有無(保育希望の方は、お子さんの名前(ふりがな)・月齢)をご記入ください。

※モアいずみ主催のすべての講座に保育があります。

1歳半以上、就学前の子ども(保育料無料)

《 講座報告 》

男女共同参画社会づくり講座

「再就職チャレンジ支援講座 女性のための「お仕事」応援セミナー」(3回)



- ① 「わたらしい働き方を考えよう」12月5日(木) 10:00~11:45
講師: 戎 多麻枝さん(エビタスキャリア代表)

《参加者の声》

- 数年間仕事から離れていて、考えたり脳を働かしたりする機会がなかったので楽しめました。
(女性・30歳代)
- 前後の席の方とお話させていただき、他の方の考え方など知れてよかった。自分の今と向き合えました。考える時間ができてよかったと思います。
(女性・30歳代)
- 自分を知ることができて楽しい講座でした。リラックスできました。グループワークも新しい発見ができて新鮮でした。やさしさがあるのではと言われてびっくりしました。
(女性・40歳代)

- ② 「働く上で知っておきたい 社会保障や税金の制度」12月12日(木) 10:00~11:45
講師: 福一 由紀さん(マネーラボ関西代表)



《参加者の声》

- 知らない部分が多い内容だったので、最後まで興味深く勉強になりました。なかなか知る機会がない内容をこの機会に勉強できて良かったです。
(女性・30歳代)
- 社会保険加入メリットは勉強になりました。将来のことも考えて生きていくようにします。医療費がかなりかかっているの、レシート保管は大事だと思いました。難しい内容でしたが、講座を受けて自分の考え方が変わってよかったと思います。年金は将来もらえないと考えていましたが、そんなことはないのだと思いました。
(女性・40歳代)
- これから再就職する時に、自分がどのくらい働くことが家計に良いのかわからないところもありましたので今日の講座はすごく勉強になりました。社会保険に入ると将来どうなるのかをよく考えてみたいと思います。
(女性・40歳代)

- ③ 「就活実践セミナー ~ハローワークを活用して、めざせ再就職!!~」
12月19日(木) 10:00~11:45
講師: 朝井 恵実さん(ハローワーク泉大津就労支援ナビゲーター)



《参加者の声》

- 自分がどのように働きたいのかイメージできました。家族としっかり相談して、良い再就職をしたいです。わかりやすい説明ありがとうございました。
(女性・30歳代)
- いろいろ聞いて心が助けられました。この時間が貴重でした。
(女性・40歳代)
- ハローワークを利用したことがなかったので、お話を聞くことができて良かったです。
(女性・50歳代)

冬の子育て応援セミナー

「子どもも大人もお金について一緒に考えよう！」

1月12日(日) 10:00~11:45

講師: 小谷晴美さん(しなやかライフ研究所代表 ファイナンシャルプランナー)



《参加者の声》

- 生活全般、そして一生役立つ内容でした。子どものうちに、これが身につくととてもいいです。ありがとうございました。(私も子どもの頃に学んでおきたかったなあ。)
(女性・50歳代)



《 講座報告 》

男女共同参画社会づくり講座

「ブックカフェ&ワークショップ BOOKCAFE&WORKSHOP」

1月22日(水) 10:00~11:45



《参加者の声》

- 水引きは少し難しかったですが、できあがってよかったです。ふだん読まない本を他の方の紹介で知り、何冊か興味があったので読んでみたいと思います。楽しかったです。(女性・50歳代)
- 1人では、なかなかできないので、みなさんとできてよかったです。育児でなかなかじっくり本を読む機会が少ないので、いい時間でした。(女性・30歳代)
- 楽しく夢中で作れました。また家でも作ってみます。お話を聞いて、読みたい本がたくさんできました。(女性・50歳代)
- 当然のことながら各々の興味と偶然出会った本を読まれている事に、これから私もどんどん本を読んでいきたいと思いました。(女性・70歳代)



「保育付き ブックタイム」

1月30日(木) 10:00~12:00

《参加者の声》

- あまり本を読む機会がなかったのでじっくりと読めました。(女性・20歳代)
- 本を読む時間が欲しいので、本当にありがたいです。(女性・40歳代)
- たくさん本を読めて、気分転換になりました。(女性・20歳代)
- じっくりと読書できました。ただそれだけかとは思われるかも知れませんが、子育てをしていたら、そんな時間がないのでちょっと満たされた気持ちになります。(女性・40歳代)



いすみワクワク講座

「パパと一緒にバスボム作り

～簡単！安全！楽しいバスボムを作ろう～

1月26日(日) 13:30~15:00

講師：富士 淳子さん (NPO法人 和泉100人委員会)

《参加者の声》

- 子どもと一緒に実験を通じて、学ぶこと、もの作りができてよかったです。保育がついている点も、参加しやすくて良いと思います。(男性・30歳代)
- 5才になったばかりの子どもでも、簡単に楽しめていた(時間も長すぎず、良い)粉を混ぜる時や水を入れて色が変わる時、すごー！という表情をしていた。(女性・40歳代)
- クイズも実験もバスボムづくりも、全部おもしろかったです。実験で発泡するのを予想していましたが、温度まで冷たくなることに驚きました。(女性・30歳代)
- 親子で一緒に実験できて、楽しかった。(男性・30歳代)
- 普段、家で使うバスボムを自作できたのは、子どもたちにとって良い経験になったかと思います。(女性・40歳代)
- 実験でぶくぶく泡が出て、手がひんやりするところがおもしろかったです。(女子・7歳)
- バスボムでこねこねするのがたのしかった。(男子・6歳)
- いろいろなお色できました



- 〔後日談〕
- おフロに入ると、シュワッってきえました！(女子・7歳)
 - 微かな緑の色のお湯で、とてもきれいでした。(女性・40歳代)





新着図書紹介



『黄色い家』

川上 未映子 (著)
(株)中央公論社 発行

『<寝た子>なんているの？

見えづらい部落差別と私の日常』
上川 多実 (著) / (合)里山社 発行

2020年春、惣菜店に勤める花は、ニュース記事に黄美子の名前を見つける。60歳になった彼女は、若い女性の監禁・傷害の罪に問われていた。長らく忘却していた20年前の記憶――

黄美子と、少女たち2人と疑似家族のように暮らした日々。まっとうに稼ぐすべを持たない花たちは、必死に働くがその金は無情にも奪われ、生きていくためにカード犯罪の出し子というシノギに手を染める。17歳の夏、「黄色い家」に集った少女たちの歪んだ危険な共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解へ向かい……。人はなぜ罪を犯すのか。

世界が注目する作家が初めて挑む、圧巻のクライム・サスペンス。善と悪の境界に肉薄する、今世紀最大の問題作！
(中央公論新社HPより)

「差別はもうない。〈寝た子〉を起こすな」と言われがちな部落問題。関西の被差別部落出身で解放運動をする両親のもと、東京の部落ではない町で生まれ育った著者。

家では両親から「差別に負けるな」と言われ、外では「部落なんて知らない」と言う友人たちに囲まれ、混乱しながら自分なりの部落差別との向き合い方を探り大人になる。

シングルマザーの著者は子どもやママ友に〈部落〉をどう伝えるのか。日常の中で見えづらい差別は当事者をどう惑わせ苦しめるのか。

泣いて笑って、やがて日本社会の様々なマイクロアグレッションに気付かされる、まったく新しい痛快自伝エッセイ。
(里山社HPより)

1人3点まで図書やDVDの貸し出しを行っています。貸出期間は、3週間。

相談窓口

ご自身のこと、夫婦・親子関係のこと、職場のことなど、ひとりで抱え込まず、お気軽にご相談ください。(和泉市の面接相談は和泉市在住・在勤・在学の方に限ります)

■モアいずみ女性相談

相談無料・秘密厳守

カウンセリング 電話予約 0725-57-6640

第2・4(火)13:00~17:00 (予約制・1人50分)

3月11日・25日/4月8日・22日

女性カウンセラーがあなたの悩みの相談(面接)に応じます。

法律相談 電話予約 0725-57-6640

第4(火)13:00~16:00 (予約制・1人25分)

3月25日/4月22日

女性弁護士が法律に関する相談(面接)に応じます。

電話相談 専用電話 0725-57-7900

第1~4(水) 10:00~12:00/13:00~15:00

3月5・12・19・26日/4月2・9・16・23日

第1~4(木) 18:00~20:00

3月6・13・27日/4月3・10・17・24日

(祝日、年末年始を除く)

あなたの不安や悩みを電話相談員が聞きサポートします。

配偶者やパートナーからの暴力(DV)相談

専用電話 0725-99-8207

10:00~12:00/12:45~16:45 (面接は要予約)

(土・日・祝日、年末年始を除く)

DVにはさまざまな種類があります。まずはお電話を！

■大阪府の相談窓口

女性のための電話相談 06-6937-7800

火~金 16:00~20:00 / 土・日 10:00~16:00

男性のための電話相談 06-6910-6596

第1・4(水)16:00~20:00 / 第2・3(土)11:00~15:00

(年末年始を除く、祝日は振替)

大阪府女性相談センター 06-6949-6022

(配偶者等からのDV相談) 06-6946-7890

月~金 9:00~20:00 / 土・日 9:00~17:00

(祝日、年末年始を除く)

夜間・祝日DV相談専用【電話】06-6946-7890

【FAX】06-6940-0075

大阪府貝塚子ども家庭センター

DV相談専用電話 072-430-6005

月~金 9:00~17:45 (土・日・祝日、年末年始を除く)

■内閣府の相談窓口

内閣府・DV相談^{プラス} 電話 0120-279-889

(24時間受付)

チャット相談 12:00~22:00

DV相談ナビ電話^{はれば} #8008

(ご利用には通話料がかかります)

キュアタイム 性暴力の悩みをチャット・メールで

相談できます。 キュアタイム で検索を



編集・発行

モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)

〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番7号(和泉シティプラザ北棟4階)

TEL:0725-57-6640・FAX:0725-57-6643・E-mail:danjo@izumicityplaza.or.jp

開館時間:9:00~17:15 年末年始は休館(12月29日~1月3日)